



小林 勝 氏

中小企業庁 長官表彰 受賞

令和元年11月21日(木)NHKホールにおいて、皆野町商工会長の小林勝氏(大字皆野)が中小企業庁長官表彰を受賞されました。この表彰は、商工会役員として、地域経済の活性化及び中小企業・小規模企業振興への功績が認められたものです。小林氏は、平成8年に商工会理事、平成21年に副会長、平成30年からは商工会長に就任され、同会の発展に尽くされました。また調停委員としても尽力され、令和元年5月に藍綬褒章も受賞されました。



横川 知慈 氏

瑞宝双光章

横川知慈氏(大字皆野)が、瑞宝双光章を受章されました。この章は、永きにわたり公務に従事し、功績をあげたかたに贈られるものです。横川氏は、公立中学校教頭、公立小学校長として学校教育の振興と充実に尽くされました。また、退職後は、勤労福祉センター所長、スポーツ少年団本部長として、生涯スポーツの推進、市民の体力向上に尽力されました。こうした功績が認められ、今回の受賞となりました。

「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤ」 内閣府特命担当大臣表彰 受賞

令和元年12月24日、「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤ」内閣府特命担当大臣表彰を受賞した皆野高校が、町長を表敬訪問しました。

この表彰は、地域や社会の課題に取り組み、成果をあげている活動、地域や行政と連携したまちづくり活動などを行う個人、団体を顕彰するものです。

皆野高校の「激推 イノシカバーガー」に代表されるジビエを活用した商品開発が、地域の課題である有害鳥獣を利益に変える取組として大きく評価されこのたびの受賞となりました。

同日、松本校長とプロジェクトチームリーダーを務める山下さんから、受賞の報告と今後の決意表明がありました。



町長へ受賞の報告をした皆野高校生

令和元年度 中学生の「税についての作文」 優秀作品

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が、租税教育推進活動の一環として「税についての作文」を募集しました。町から2人が入賞しましたので紹介します。作文については、町ホームページのお知らせに掲載していますのでご覧ください。

埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞

「より良い社会のための税」

岸 奏和さん(1年)

秩父税務署長賞

「税金は悪なのか？」

太幡 琉美花さん(1年)

寄付をいただきました

瑞穂太鼓会 様

金20,000円

災害対策に活用させていただきます。ありがとうございます。